

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 15 日作成)

| | | | |
|------------------------------|--|-------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名 | 溶接小委員会 | | 主 査 名：山田丈富 就任年月：2013 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 材料施工委員会 (鉄骨工事運営委員会) | | 委員長名：本橋 健司 主 査 名：田中 剛 |
| 設 置 期 間 | 2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月 | | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <p>初年度：溶接施工に関する問題点や最新の情報の整理を行うと共に、鉄骨工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事、鉄骨工事技術指針・工場製作編、および鉄骨工事技術指針・現場施工編の溶接に関する部分の改定作業を行った。</p> <p>2 年度：昨年度に引き続き、溶接施工に関する問題点や最新の情報の整理を行うと共に、鉄骨工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事、鉄骨工事技術指針・工場製作編、および鉄骨工事技術指針・現場施工編の溶接に関する部分の改定作業を行う。</p> <p>3 年度：鉄骨工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事、鉄骨工事技術指針・工場製作編、および鉄骨工事技術指針・現場施工編の溶接に関する部分の改定原稿の修正と調整を行い、鉄骨工事運営委員会の査読を受ける。</p> <p>4 年度：査読に対応した検討を行い、原稿を完成させて印刷に供する。</p> | | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 | | |
| | 主査：山田丈富 (千葉工業大学) 幹事：中込忠男 (信州大学)、松本由香 (横浜国立大学) 委員：小野潤一郎 (日建設計)、笠原基弘 (アクトエイションハート)、小林光博 (駒井鉄工)、坂本真一 (清水建設)、佐々木聡 (フジタ)、佐々木正道 (新日鐵住金)、鈴木励一 (神戸製鋼所)、的場 耕 (角藤)、山田浩二 (東京鉄骨橋梁)、湯田誠 (川田工業)、横田和伸 (NTTファシリティーズ)、米森信夫 (ヨネモリ) | | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | | |
| 2014 年度予算 | 210,000 円 | ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： | |

| 項 目 | 自己評価 |
|---|---|
| 委員会開催数 | 6 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画 | |
| 大会研究集会 | 大会 PD「建築鉄骨における溶接施工技術の最前線」(同資料作成) |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 溶接施工に関する問題点や最新の情報の整理を行うと共に、鉄骨工事標準仕様書 JASS6 鉄骨工事、鉄骨工事技術指針・工場製作編、および鉄骨工事技術指針・現場施工編の溶接に関する部分の改定作業を行った。 |
| 委員会活動の問題点・課題 | |

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。